

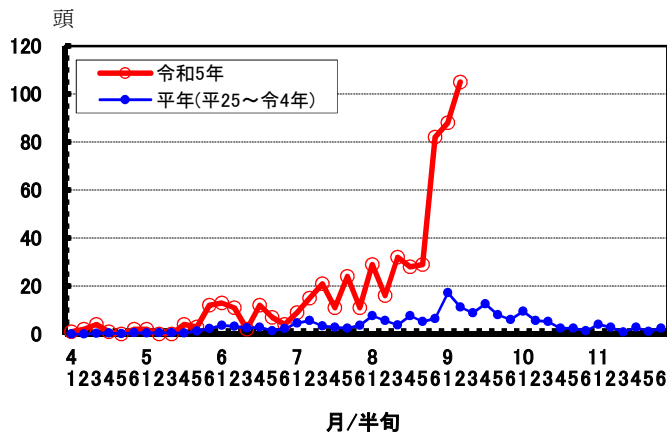
# 令和5年度病害虫発生予察注意報第10号

令和5年9月13日  
愛知 県

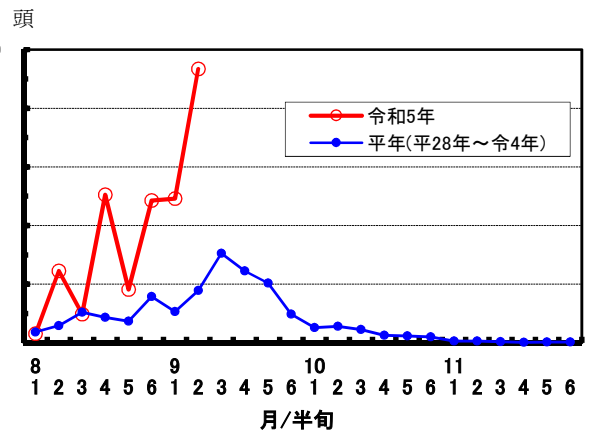
作物名：ダイズ、野菜類、花き類  
病害虫名：シロイチモジヨトウ

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生程度 多い
- 3 注意報発表の根拠

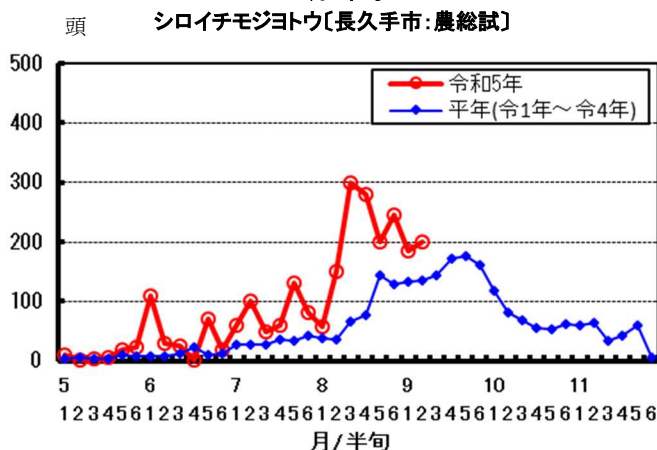
- (1) 8月18日発表の病害虫発生予察注意報第8号から発生が更に増加している。
- (2) フェロモントラップの8月第1半旬から9月第2半旬までの総誘殺数(図)
  - ・長久手市(露地畑ほ場) 409頭(平年64.8頭、前年79頭)で、過去10年間と比較して最も多い。
  - ・豊橋市(ハクサイほ場) 2,972頭(過去6年平均802.2頭、前年844頭)で、過去6年間と比較して最も多い。
  - ・西尾市(ダイズほ場) 1,618頭(過去4年平均762.3頭、前年696頭)で、過去4年間と比較して2番目に多い。
- (3) 9月上旬にキャベツほ場で実施した巡回調査(9地点16ほ場)において、本虫の寄生株率は7.3%(平年1.2%、昨年0.4%)で過去10年と比較して最も高い。
- (4) 9月7日名古屋地方気象台発表の1か月予報  
向こう1か月の気温は、高いと予想されており、本虫の発生に好適な条件である。



シロイチモジヨトウ〔長久手市：農総試〕



シロイチモジヨトウ〔豊橋市ハクサイ〕



シロイチモジヨトウ(西尾市ダイズ)

図 フェロモントラップにおけるシロイチモジヨトウの誘殺数

## 5 防除上注意すべき事項

- (1) 本虫は寄生範囲が広く、キャベツのほか、ハクサイ、ダイコン、ネギ、ホウレンソウ、イチゴなどの野菜類やキクなど花き類など50種以上におよぶ。近年、本県でもダイズへの加害が多くみられるようになった。
- (2) 施設栽培では成虫の飛び込みに注意し、開口部を防虫ネットで被覆する。
- (3) 齢の進んだ幼虫には薬剤効果が低下するため、若齢幼虫のうちに対象作物に登録のある薬剤を選んで防除する。  
参考：農林水産省 [農薬登録情報提供システム \(https://pesticide.maff.go.jp/\)](https://pesticide.maff.go.jp/)
- (4) ほ場周辺の雑草は増殖源になるため除去する。
- (5) 令和5年度病害虫発生予察注意報第8号（シロイチモジヨトウ）も参考にする。  
（ダイズのシロイチモジヨトウに適用のある農薬が少ないので総使用回数に注意する。第8号記載のプレオフロアブル（ピリダリルを含む剤）の総使用回数は2回以内）

## 6 連絡先

愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室  
電話 0561-62-0085 内線471